

日系幼稚園

日本人らしさを大切に、きめ細やかな配慮

日本の幼稚園では日本人としてのアイデンティティを大切に、海外にいない日本の文化や習慣を身に着けることができます。給食にも配慮が行き届き、体をよく動かすような教育的取り組みをします。シંગボールならでは行事や英語教育を通して国際人としての学びも大切にしています。

いろは幼稚園

母国である日本語を確立しつづ、グローバルに通用する質の高い英語力が習得できるバイリンガル環境を実現しています。日本人としての心が憧れを惹く礼儀を重んじ、コミュニケーション力をつけることで、将来国際社会で活躍できる人間力の土壌をつくります。

- 日本人教師と英語母国語の外国人教師による2人担任制。
- 英語を通してさまざまな日本の慣習や伝統文化を楽しく体験。
- 普通教室をはじめ保育後の課外クラスも充実。日本語、英語両言語が3つの選択可能。
- 日本人学校、インター校それぞれの進路先に応じて編成した7月と3月の入園可。
- 給食は和食も多岐、栄養バランスを考えたお弁当スタイル。

時間割の例(K1の場合)

8:00	8:15	8:30	10:15	11:00	11:45	12:30	1:00	1:45	2:30	3:00	3:30
入園 自由遊び	朝会	サークル タイム (歌やダンス)	英語	英語	英語	自由遊び	運動遊び またはお遊戯 (遊び)	エピソード & ドラマ	サークル タイム (歌やダンス)	音楽	自由遊び

231 Mountbatten Rd, Mountbatten Center Block C 397999 Tel: 6908-5086 Website: <http://www.ihwa.sg/>

浦川千鶴くん(K1:年中さん)のお父さまより
日本とシંગボールの多様な文化行事が経験でき、
行き事にも必要な物品を持ち帰ることができます。
日本語は午後休日の日本の歌の復習、英語は
フィッシュクイズをしながら、教育する機会を
楽しみながら、自然に英語が身につく様子です。バラエ
ティーに富んだお弁当も大好きで、毎日楽しんでいます。



ローカルスクール

幼保一体型の、英中バイリンガル教育

プレススクールやチャイルドケアなど名称はさまざまですが、共働き家庭の多い地域のニーズに合わせて、保育時間は朝早くから夕方まで、日本でいう保育園と幼稚園の両方の機能を兼ねています。言語は英語と中国語のバイリンガル教育が基本で、保育時間内にエンリッチメントプログラムが豊富です。

Little Skool-House International By-The-Crescent校

シંગボール全土に16園あるLittle Skool-Houseのキャンパスの一つ。シંગボールならではの多国籍な子どもが通っています。年中2歳児に加え、このキャンパスでは日本人教師による日本語授業も行われています。

- 保育時間は朝7時から夜9時まで。カリキュラムタイムは朝9時から夕方3時まで。
- 英語、理科、図工など科目別に分けて、特定のテーマを取り上げ多角的な総合学習。
- 公立校の入学準備も重視。国立図書館と提携し、図書を通じた学習を推進。
- 日本語は週3日、1時間ずつ学年別の授業。
- スピーチ&ドラマ、アート、各種スポーツなど保育時間内のエンリッチメントが充実。

時間割の例(K1の場合)

8:00	8:00	8:00	10:15	11:30	1:00	3:00	3:30	4:30	6:00
入園 自由遊び	朝会	英語学習 (保育・英語など)	外遊	運動&ショー	お昼寝	おやつ	絵画タイム (英語・中国語)	音楽プログラム	自由遊び またはアート・ダンス またはスチール・ダンス

36 Nanyang Crescent, Singapore 267551 Tel: 6462-7287 Website: <http://www.littleskoolhouse.com/>

稲美ちやん(K1:年中さん)のお母さまより
経済的な面でも、見えないひとりとを大切にす先生方に惹かれこちらを選びました。帰国通って半年もすると英語を聞き始め、中国語の歌を歌い、日本語クラスの教材で日本語の書き字も上進しました。いろいろな活動のおかげで友達も増え、とても楽しんでいます。



プレスクール カリキュラムと1日の過ごし方

(幼稚園・保育園など)

シંગボールには、Preschool, Kindergarten, Playhouseなど、日本の保育・幼稚園よりも更に幅広い幼児向け教育機関があります。選択肢が多く、どのように選択するか迷われる保護者の方も多いでしょう。そこで、今回は教育方針の異なる日系幼稚園、チャイルドケアセンター、モンテッソーリ園、国際バカロレア(iB)園における各カリキュラムの特徴や、園児の1日のスケジュールをご紹介します。おさまたちにとって、最良の選択の一助になれば幸いです。

モンテッソーリ園

子どもの繊細な五感を刺激し、すべてが「学び」につながる環境

イタリアのマリア・モンテッソーリ博士により開発され、世界に普及した教育法を実践する園。子どもたちの繊細な五感を大切にするモンテッソーリ教育法を上手に実践してこそ真の意味で学ぶ工夫がされています。先生の役割は「学びの環境を整え、一人でできるように援助し、見守ること」に徹しています。

Art-Juniors・モンテッソーリ園

経験豊富なモンテッソーリ教育専門家である日本人職員が運営する国際モンテッソーリ園です。世界のモンテッソーリ教育法を学び、子どもの個性が引き出されていくように大切にしています。科学や音楽など社会も体験学習や、楽器やスポーツなど情緒教育にも力を入れています。

- 子どもが自主的に教具を選び、じっくり取り組める学習環境。
- 英語を中心に、日本人による日本語も毎日。
- 異年齢混合クラスで培われる社会性、協調性、責任感。
- 給食室や観覧用キッチンが教室にもあり、赤ちゃんといる部屋がガラス越しに見える、音源のない環境。
- 音楽はバイオリンをほぼ毎日、スポーツは広いジムでサッカーや合気道など。

時間割の例(K1の場合)

8:00	9:30	10:00	11:30	12:00	2:00	2:45
入園 自由遊び	アート・エピソード またはお遊戯	インディアンダンス	音楽	モンテッソーリ活動 (この年齢の子ども、学年別に1時間の授業)	バイオリンの時間 (聴かせ演奏)	サークルタイム 朝会

#02-02, 11 Chang Charn Rd, 159640 Tel: 6272-1332 Website: www.artjuniorimontessori.com/

中川静寛くん(K1:年中)のお母さまより
モンテッソーリでは自分の興味があることじつじつと取り組み、最終的に毛虫3匹に絡むことに気づき、自分の足や手や口にも触ることに。物事の見かたや科学的なことに興味を持って驚かすこと、好奇心や観察力も、園生活で培われたものだと感じます。アートやバイオリン、合気道や英語など、もともと好きだった活動で学ぶことも多くなりました。



国際バカロレア(iB)園

iBのプロである教師たちが、子どもの探究心に火をつける

iBの幼稚園・小学校向けプログラムPYP(プリマリー・ヤーズ・プログラム)の研究学習で、「自分とは何か」「自分たちがいる場所や時代」との6つのテーマをチームごとに取り上げ、ものごとを多角的に考え、調べた内容をまとめ、発表する学習プロセスに取り組みます。

EtonHouse International ニュートン校 Eton House

ニュートン校は2010年にシંગボールの幼稚園として初めてiBのPYP実施園として認定された園です。PYP活動から探究学習を推進してきた経験が、子どもたちの探究心を丁寧に受け、質の高い探究学習に結びつけています。このキャンパスでは日本語の授業もあります。

- 言語や算数などの科目分けせず、チームごとに探究テーマを学習。
- 探究の時間を見出し合う場を先生がサポート。
- 毎日行われるテーマ学習は、発表や編纂をすることでコミュニケーションも強化。
- 園内庭園に、図書や読み本、アートや人形劇など、自由に想像力を広げられるコーナー。

時間割の例(K1の場合)

8:30	9:00	9:30	10:00	10:30	12:00	12:30	1:00	1:15	2:15	3:30
入園	朝会	おやつ	探究の時間 (個人・グループ・学年別授業)	音楽	外遊	おやつ	探究の時間 (個人・グループ)	探究の時間	日本人児童日本語授業	自由遊び またはアート

39 Newton Road Singapore 307966 Tel: 6352-3322 Website: www.etonhouse.com.sg

近藤友理恵(リトル)ちゃん(N2:年少さん)のお母さまより
去年誕生した長女も在園中の次女も、この幼稚園が好きです。この園を選んだ決断は自分自身で、子どもが通うことで良かったと思っています。探究学習で子どもが自主的に学ぶことで、先生方の働き方が本当に素晴らしいと思います。日本語の授業では季節感を感じる歌や遊びや工作などもあり、楽しくて日本語を学んでいます。

